

市立第二小学校のシミュレーション（第三版）

1 学校現況等

<p>周辺環境： 品川通り北側，国領駅近く，多摩川病院が近くにある。</p> <p>学校概要： 12クラス，児童349人，都職員(教員・事務・栄養士)20人，市職員（給食調理員・業務員）4人。</p> <p>教職員対応： 教職員自身の子どもの引き取り，家族救護等をやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，20人→12人）なお，帰宅した職員については，各職場で事前に状況を把握し，交代で出勤する体制を組む。</p> <p>学区人口： 昼間人口約6,300人，夜間人口約8,200人</p> <p>収容可能人数： 一時収容 809人，長期滞在 404人（地域防災計画による）</p> <p>市民避難数：</p>

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童対応班（責任者：生活指導主任 ●●）

担 当	業 務 内 容	担 当 者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	○●● ●●●
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童の引渡しを行う。行方不明の児童の搜索を消火・巡視係に依頼する。	学級担任
消火・巡視係	<p>校舎の被害の確認，行方不明の児童の搜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>北校舎，1階●●，2F ●●，3F ●●，</p> <p>南校舎，1・2階 ●●，3・4階 ●●</p> </div>	消火担当 ○●●， ●●● ●●●●（業務） 巡視担当 ○●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	●●●， ●●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担当	業務内容		
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営本部設置場所の決定 情報の収集、整理、確認及び伝達 避難者名簿の作成、整理、管理 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営連絡会の設定 避難所内の情報提供場所の設置 市災害対策本部との連絡調整 	●●, ●●
避難所係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所に使用するスペース 避難者の誘導 ボランティアの組織化 	<ul style="list-style-type: none"> 立ち入り禁止区域の指定 避難所生活のルールの方策 	副校長, ○● ●, ●●, ●●, ●●, ●●, ●●
物資係	<ul style="list-style-type: none"> 防災備蓄用品の管理、配給 飲料水、生活水の確保、配給 	<ul style="list-style-type: none"> 救援物資の受入れ、整理、管理、配給 炊き出し 	●●, ●●, ●●, ●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> 医療救護所設置場所の事前確認 仮設トイレの確保・設置 トイレ、ごみ集積場の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 医療救護所への協力（設置されない又は設置されるまで応急手当の実施） トイレ用水の確保 衛生管理 P T S Dへの対応 	○●●, ●● ●

1日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する（総合防災安全課） ○●●, ●●, ●● 北1F ●● 2F ●● 3F ○●● 南1・2F ●● 3・4F ●●	<学級担任> ①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難） <消火・巡視係> ①給食調理員は、給食室の火気の安全を確認し所定の役割担当に従事	避難所運営 →発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う（地域防災計画・学校防災マニュアル）
			※学校長を学校災害本部長とし、生活指導主任・学級担任15人で保護者の引き取りまで児童対応。避難所開設・運営は副校長ほか4人と市職員4人で従事	学校と地域 →避難所運営は、避難者と地域の協力を得て実施。
			<避難誘導係（学級担任）> ①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難（2次避難） <救護係> ①児童の負傷状況の確認。応急処置	

<p>11:25</p>	<p>市内各駅， 滞留者多数 発生，負傷 者も多数。 市内で火災 も発生</p>	<p>①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課は初動本部 立ち上げ</p>	<p>役割分担の確認 →学校は，児童の安全確 保体制，避難所開設体 制がとれるよう役割 分担しておく</p>	<p>備蓄品と鍵の確認 →日頃から教職員全員 が備蓄品と備蓄庫 (校庭南側・体育倉 庫横)の鍵の所在を 把握しておく</p> <p>教室使用計画表の作成 →教室の使用案を予め決め ておく。開放しないスペ ースを区切る。 (体育館は児童で一杯)</p>												
<p>11:30</p>		<p>①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置</p>	<p>トイレの問題 →携帯トイレを使用。 組み立てトイレは体 育館と体育倉庫の間 に設置【要検討】。汚 物は東側フェンス沿 いに穴を掘り一時保 管(組立には，慣れ ている人で6分間程 度かかる)</p>	<p>教室使用計画案</p> <table border="1"> <tr><td>校長室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>応接室</td><td>: 本部</td></tr> <tr><td>職員室</td><td>: 教職員宿泊室</td></tr> <tr><td>保健室</td><td>: 救護室</td></tr> <tr><td>ユーフォー</td><td>: 高齢者，障害者</td></tr> <tr><td>学童クラブ</td><td>: 妊婦，乳幼児</td></tr> </table> <p>※事前に案内図・案内板を作成</p>	校長室	: 本部	応接室	: 本部	職員室	: 教職員宿泊室	保健室	: 救護室	ユーフォー	: 高齢者，障害者	学童クラブ	: 妊婦，乳幼児
校長室	: 本部															
応接室	: 本部															
職員室	: 教職員宿泊室															
保健室	: 救護室															
ユーフォー	: 高齢者，障害者															
学童クラブ	: 妊婦，乳幼児															
<p>11:40</p>	<p>市民に対し，防 災行政無線で， 避難所開設を周 知する(総合防 災安全課)</p>	<p>○副校長，●●，●●</p>	<p><消火・巡視係> ①校舎・教室等の安全確認後， 使用不可の教室がある場合に はその旨掲示。その後児童は 教室に移動。教員3人は，割 れたガラス等を除去する。</p> <p><情報連絡係・副校長> ②災害ダイヤル，学校HP 掲示板， 学校安全安心メールで災害保 護者に対し児童の状況報告と 引き取り依頼(非常電源利用)</p>	<p><避難所係> ①避難者が駆け付け始まる。 ②地域の方，数人到着</p> <p>副校長，○●●，●●， ●●，●●，●●，●●</p> <p>共通課題 →災害備蓄倉庫に2リットル ペットボトルを保管。今後学 校で保管可能か検討。 受水槽の水の確保(直 結式でない学校)。</p>												

11:45			<p>特記事項 1</p> <p>→万が一多摩川の水害が発生した場合、杉森小の児童、第三中の生徒が避難して来る。</p>	<p>共通課題</p> <p>避難所のレイアウトを事前に作成し、避難スペースと情報コーナー・物資置場等を明確に分ける。</p> <p>〈避難所係〉</p> <p>①児童が体育館から教室に移動したのを確認してから、避難者を体育館に移動させる</p> <p>②要援護者の避難場所の整備</p>
12:00	<p><u>引渡しカード</u></p> <p>・引渡し時刻</p> <p>・引渡し者</p> <p>・引取り者</p> <p>を明記する。</p> <p>児童の知人でない場合は、身分証明書の提示</p>	<p>〈避難所誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→児童の引渡しは、<u>原則各教室で、学級担任が責任をもって行う</u></p>	<p>共通課題</p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備蓄品に追加する必要あり。</p>	<p>情報収集</p> <p>→備蓄倉庫からラジオを取りだし、情報収集する(調布FM 83.8MHz)</p>
12:25		<p>① 災害対策教育部から避難所運営責任者（●●●・教育部図書館）を派遣</p>	<p>共通課題</p> <p>→負傷者の対応 養護教諭だけでは不可能</p>	<p>〈救護・衛生係（○●●●、●●●）〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>②避難者 700 人</p>
12:30		<p>①市災対本部設置（総合防災安全課）</p>	<p>共通課題</p> <p>→指定の救護所（第二小は、第三中学校）への搬出方法（重傷者は杏林大学病院、慈恵大学第三病院へ）</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p> <p>第1次地域応援体制づくり (地域の方々と相談する)</p>

13:00	<p>① 災害対策教育部職員 (●●・教育部図書館, ●●・教育部図書館) 到着</p> <p>②八雲台小, 杉森小へ避難誘導開始</p>	<p>避難所の運営について協議 →学校長, 避難所運営責任者, 避難者, 地域の方々で協議</p> <p>〈物資係 (●●, ●●, ●●)〉 ①児童に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p>第二小の代替施設 →近隣の八雲台小, 杉森小に余裕があれば誘導 「あくろす」とも連絡を取り誘導</p> <p>学校から災害対策教育部へ報告 →防災行政無線で, 児童の状況・避難者数(男女別)・負傷者数を 15:00, 17:00, 19:00, 21:00 (副校長担当)</p>	<p>①災害対策教育部職員は, 学校と協力して避難所運営に当たる 〈避難所係〉 ①避難者 850 人。第二小学校避難所満員。 ②これ以降, 他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p> <p>〈物資係〉 ①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉 ①<u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p> <p>情報提供 (随時) →避難者に対して, ラジオや掲示板で情報提供 (調布 FM83.8MHz)</p> <p>共通課題 →学校医の協力確保</p>	
13:30	<p>①市災害対策本部から職員 6 人派遣 ●● 初動要員 ●● ●● ●● ●● ●●</p> <p>①市職員到着</p>	<p>①児童引き取り率 5%</p> <p>共通課題 →停電が継続した場合, 懐中電灯では光源の確保が厳しい。 投光機やランタン型懐中電灯の備蓄</p>	<p>〈救護・衛生係〉 ①避難所で死亡者発生。毛布で包みブルー更衣室で一時保管</p>	<p>〈市職員〉 ①到着した市職員は, <u>避難所運営に従事</u></p>
14:00				

14:10				<p>〈市職員〉</p> <p>①市職員は、体育館と体育倉庫の間に組立トイレ設置</p>
15:00	震度 5 弱の余震発生	①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>〈学級担任〉</p> <p>①児童に防災頭巾を被らせ机の下へ避難など安全確保（1次避難）</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者の安全確認</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p> <p>〈市職員，物資係〉</p> <p>①備蓄倉庫の中の確認と使うと想定される物を外に出す</p>
16:00			<p>備蓄物資の搬入</p> <p>必要な物を家庭科室に搬入し、使うと想定される分を体育館へ運び込む。11：45から実施</p>	<p>①地域の方々と学校医到着</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>第2次地域応援体制づくり (地域の方々と協力体制をつくる)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>共通課題</p> <p>→煮炊きができない場合は、アルファ米は水で作る。水で作る場合は、早めの準備が必要。クラッカーの用意。</p> </div>
17:00			<p>①児童引き取り率 20%</p> <p>②教員は自分の子供の引き取り、家族介護等で 40%帰宅</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現状報告（副校長）</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>①児童約 280 人 (80%) に食事・水を提供</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>地域の協力</p> <p>→地域の協力を得て、食事の提供</p> </div>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者 600 人に食事・水を提供（残 5080 食）</p>

避難者名簿作成

→避難者に名簿記入してもらう

18:30			<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供（備蓄 400 枚）</p>
21:00			<p>①児童引き取り率 40%</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現況報告（副校長）</p>
22:00	①市災対本部招集（総合防災安全課）	<p>①児童引き取り率 50%</p> <p>②児童約 180 人教室に宿泊</p> <p>③教職員交代で 2 時まで仮眠</p>	<p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>①避難者 500 人宿泊</p> <p>②市職員と地域の方交代で 2 時まで仮眠</p>
			<p>※ プール水は、火災発生の場合消火活動用に使う場合がある</p>

2日目

時間	状況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			<p>①残りの教職員交代で仮眠</p> <p>①児童引き取り率 60%</p>	<p>①残りの市職員と地域の方交代で仮眠</p>

9:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center;"> <p>〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認</p> </div>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
10:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>共通課題</p> <p>→ 遺体を総合体育館 への運搬体制 (災害 対策福祉健康部福祉 班が担当)</p> </div>	<p>① 総合体育館へ遺体の搬出</p>
11:00				<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p>
11:24	24時間経過			
11:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童約 140 人に食事と水提供</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>備蓄品の不足</p> <p>市災害備蓄倉庫から 補充する (災害対策市 民部, 生活文化スポーツ 部が輸送担当)</p> </div>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 450 人に食事・水を提供 (残 4440 食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:00			<p>① 児童引き取り率 70%</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童約 110 人に食事と水を提 供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 450 人に食事・水を提供 (残 3950 食)</p>

21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
22:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p> <p>① 児童引き取り率 80%</p> <p>② 児童約 70 人 宿泊</p> <p>③ 教職員の交代で 2 時まで 仮眠</p>	<p>① 児童約 70 人 (20%の児童は保護者 負傷等迎えに来られず) 避難者 450 人</p> <p>② 市職員と地域の方交代で 2 時まで 仮眠</p>

3日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			① 交代で仮眠	① 交代で仮眠
9:00			<p>〈救護・衛生係, 避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p> <p>児童約 70 人 (20%の児童は保護者 負傷等迎えに来られず) 避難者 450 人</p>
11:00				<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災対教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
11:24	72 時間経過			
11:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童約 70 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 450 人に食事・水を提供 (残 3850 食)</p>

13:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災害教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
15:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災害教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:00				<p>〈物資係〉</p> <p>① 食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災害教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
17:30			<p>〈物資係〉</p> <p>① 児童約 40 人に食事と水を提供</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>① 避難者 450 人に食事・水を提供 (残 3300 食)</p>
19:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災害教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
21:00				<p>〈総務・情報係〉</p> <p>① <u>災害教育部に現状報告</u> (副校長)</p>
			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>〈救護・衛生係, 避難所係〉 児童・避難者の健康状態の確認</p> </div>	
22:00		市災対本部招集	<p>① 児童引き取り率 90%</p> <p>② 児童約 40 人宿泊</p> <p>③ 教員の半分 2 時まで仮眠</p>	<p>① 児童約 40 人 (保護者負傷等で迎えない来れず) 避難者 450 人</p> <p>② 市職員と地域の方の半分 2 時まで仮眠</p>

4日目

時間	状 況	調布市の対応	児童への対応	避難所対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		①市災対本部招 集（総合防災 安全課）	〈救護・衛生係、避難所係〉児童・避難者の健康状態の確認	
11:00				〈総務・情報係〉 ①災対教育部に現状報告（副校長） 児童約 40 人（10%の児童は保護者 負傷等迎えに来られず）避難者 450 人
11:24	72 時間経過			

第二小学校の課題

- ①収容人員がいっぱいになった場合、八雲台小、杉森小と連携を図る。両校ともいっぱいの場合には災害対策本部の指示に従う。
- ②万が一、多摩川による水害が発生したら、杉森小の児童、第三中の生徒が避難して来る。